

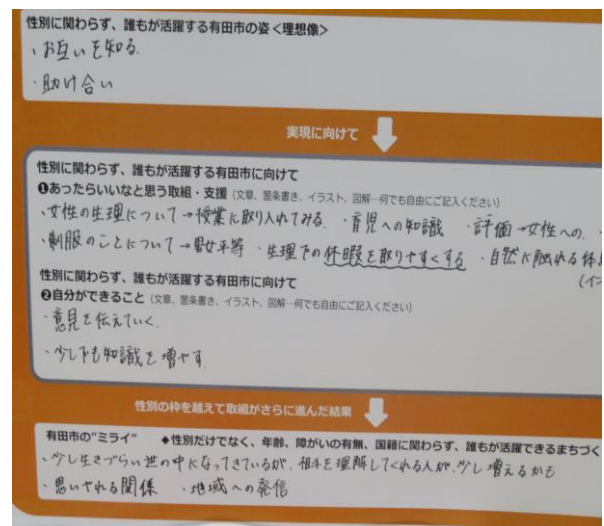
情報経営科

男女共同参画プラン作成へ ～世代を超えたワークショップ～

夏休みも残り少なくなった8月19日（金）、有田市消防本部5階の多目的会議室で有田市主催の男女行動参画プラン等の策定に係るワークショップに、本校情報経営科の女子生徒2名が参加する機会を頂きました。これは、有田市が「第4次有田市男女共同参画プラン」「第2次有田市人権施策推進行動計画」を策定するにあたり、幅広く市民の意見を聞き、今日的な課題への対応策を見出していきたいとの趣旨で開催されました。

大学生、市役所の若手職員、有田市の人権委員等とともに、世代を超えて地域の課題を話し合いました。生徒たちも最初は緊張していましたが、アイスブレイクなどを経て、溶け込んでいきました。性別に関わらず誰もが活躍できる社会の実現に向けて何ができるかというテーマでは、生徒たちは、「ひとり親世帯への金銭面での補助」、「SNSを使って地域の魅力を発信する」、「若者が帰ってくるまちづくり」、「女性の生理について男子も一緒に授業で学ぶ」、「制服のジェンダーフリー」、「母子家庭が増えている中、子育てしながら働きやすい職場環境づくり」、「地域課題について向き合い、それぞれが意見を述べるができる地域社会の実現」等活発に発言していました。

このようなワークショップが度々開催され、行政としての政策に若者の意見が少しでも反映されることを実感できれば、地域への関心も高まっていくのではと期待します。生徒たちは、「普段から地域の課題について関心を持ち続けていきたい」と頼もしく感想を述べていました。



生徒たちは世代を超えた輪の中に入り、地域課題という共通のテーマに取り組みました。